

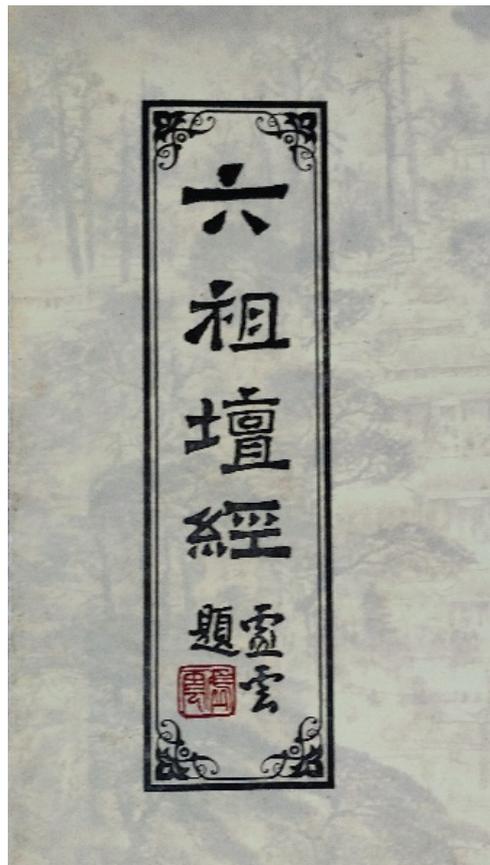
水源禪師法話集 126

(2024年9月21日大阪法話会一日目)

六祖壇經解説

2024年11月3日

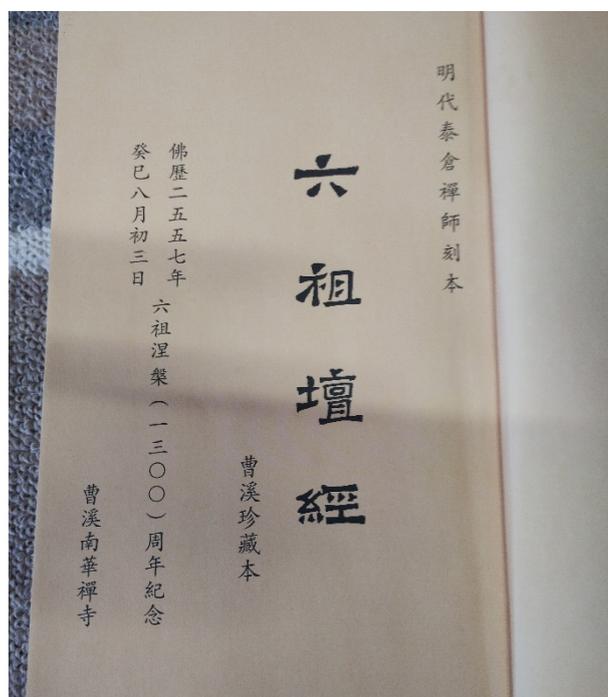
一乗禪の会



目次

水源禪師法話

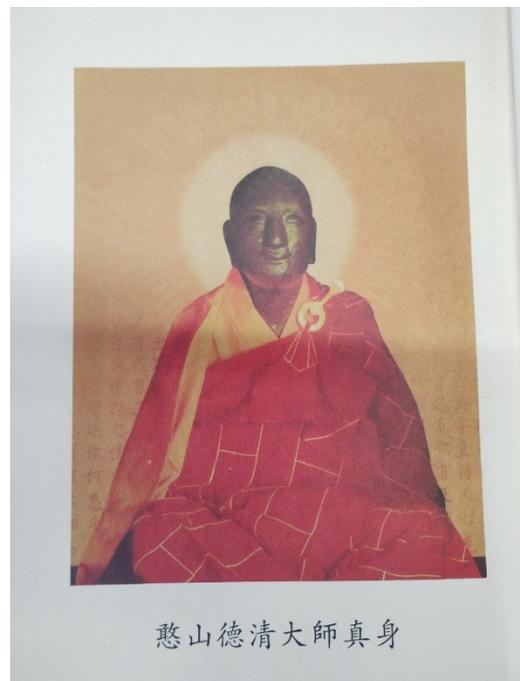
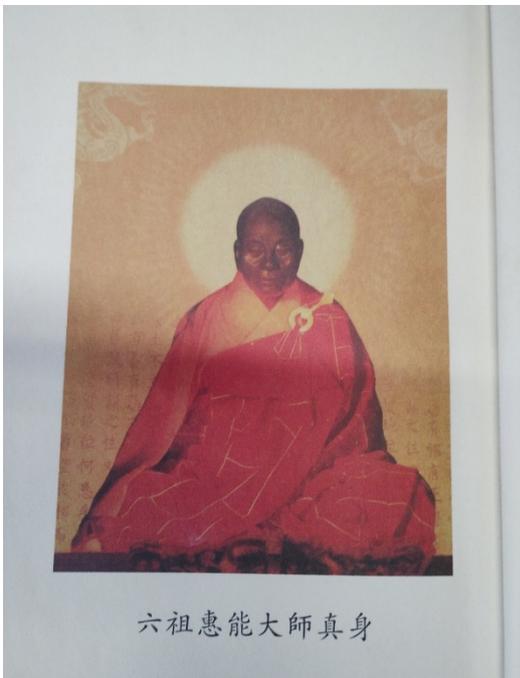
六祖壇經は宇宙の宝	3
過去七仏偈は慧能様の心	6
日本に正式には禪は伝わっていない	9
心の中の衆生にも心がある	13
道教の究極の世界	15
差別をする心は動物界の一番下	18
マンデラ・エフェクト	20
血脈	23
不可説不可説転の仏	24
どうしたら阿弥陀の国へ行けるのか	25
如何に摩尼珠を受け取るか	27
弘忍先生との出会いと別れ	28
水晶のお鉢	30
15年潜伏後に世に出た六祖大師	31



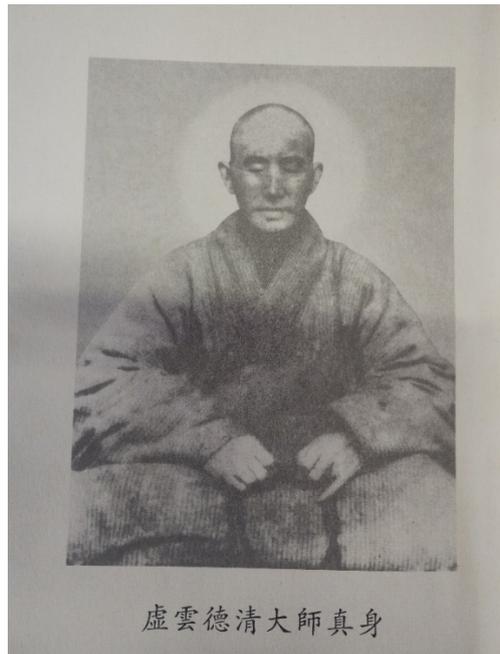
水源禪師法話

六祖壇經は宇宙の宝

皆さん、お会い出来てありがとうございます。こうして、私の短い人生で体験した事をお話出来る事をとて感謝致します。何故、今回日本に来たかと言えば、六祖大師様のこの経典を頂いたわけです。これは南華寺、六祖大師様(写真左)が今も、全身舍利、即身成仏されて座っておられます。この本は一般公開されません。特別にお寺の方から授与される人だけが、頂きます。ですからこれは、非売品です。



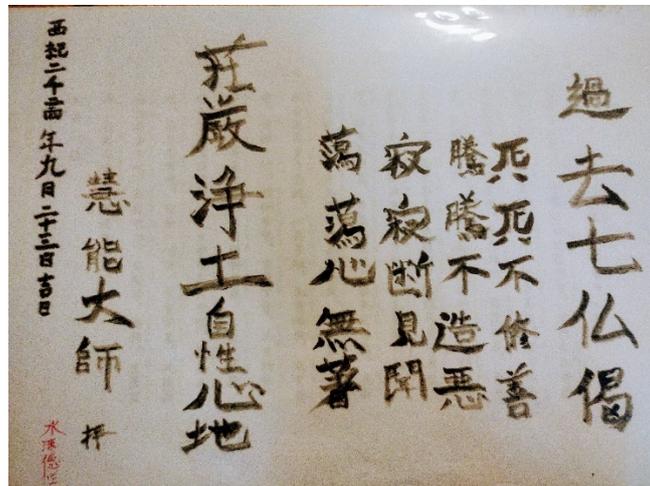
この方が憨山大師(写真右)です。この方は、あなた方が日本で最初に見る事が出来たと思います。この方も即身成仏されて全身舍利。



虚雲徳清大師真身

そして、この方。虚雲大師様も 120 歳で即身成仏されて涅槃に入って、南華寺で座っておられます。

そこで、何故私が、この非常に高貴なお寺で座れたのか？というのは、結局このお経を皆さんに、前回発表したでしょう？



これを見て、ここのお寺の人がね、「過去七仏というのは有り得ない話。一般公開されていないから誰も分からないはず。この非常に重要な言葉を、遠い国から来て、何故！？」と驚愕したわけです。それで、全寺を開放して、「好きに使ってください」と。それは中国の唐の皇帝が建てたお寺だから、普通のお寺ではないし、現代でも警備員がおります。

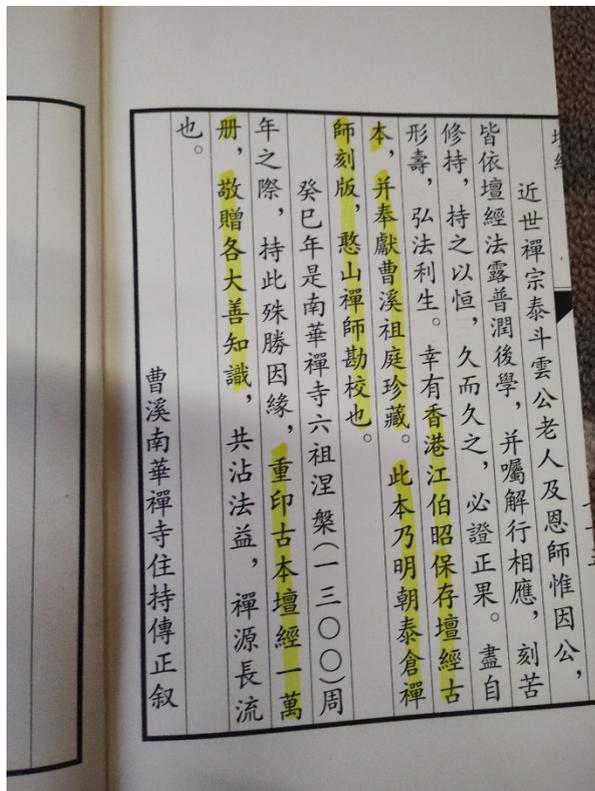
何故かと言ったら、そのお寺にお釈迦様の衣とお鉢があります。そこから出ていない。そこでおしまい。そして、私が其処の住職様から「あなたは壇經好きですか？」と。そし

て、これ(六祖壇經)を頂いたわけです。「はい。大好きです。」って。

この内容を読んで、皆さんに訳してみた時、私は驚愕したのです。この内容が。これまで日本で解説されたものとは天と地の差で。全然話が違う。特に空と虚空の話を中心に説明している事に対してとてもびっくりして。この空と虚空の関係が分かるお坊さんは滅多に居ないわけです。何故かと言ったら体験しか分からない事で、話す事が出来ない。それをちゃんと話しているから。もうショックを受けた貴重な本です。

これははっきり言って、1300年。正に奇跡的にこの世に残った本です。曹溪珍藏本と言って、日本の国立図書館にも無いし、日本のどのお寺にも無いし、東京大学の図書館にも無いし、京都大学にも無い。ありとあらゆる日本の佛教大学にも無い。韓国にも無いです。という非常に貴重な文献なのです。

これは、いろんな六祖壇經が世に出ている中で、本当の壇經が埋もれて消えてしまうのを心配して、明代の泰倉禪師様が自分で板に彫刻版で彫ったわけです。



※写真中央に此本乃明朝泰倉禪師彫版と書いてある

で、愍山徳清様が、これが本当の事かどうかずーっと検証したわけです。舍利になるくらいの力を持っておられるから分かるわけです。そして、その後、三朝の国師を務めた虚雲大師様がまた検証したわけです。で、「この本は本物である。正しい本です」と。この本は日本の天皇家も持っていない。誰も持っていない。宇宙の最高の宝です。

何故かと言ったら、法華經の最大の所は、龍女が「私が三千大千世界の摩尼珠を持っています。それを捧げたら、仏に成れるか？」とお釈迦様におっしゃって。お釈迦様は「成れます」と。で、他の次元に行って仏に成っていますけど、その摩尼珠をどう

いう風に手に入れるかを六祖大師様がここでちゃんと説明しているわけ。

日本は法華経が凄いでしょ？でもその内容に、どういう風に摩尼珠を手に入れるかは書いていない。只、法華経、法華経、法華経と。それは駄目だと言っている。「実際に修行しないさい」と。でも、誰も教えてくれないから仕方ないですよ。それじゃあ、幾らやっても無理だと。で、ここ六祖壇経に明解にやり方が書いてあるわけです。それも驚愕。凄い事で。又、皆さん、阿弥陀様の所へ行きたいと。それも実に簡単に行けるのだと。その事が此処にちゃんと書いてある。だからこれほど貴重なメッセージが、その証としてお釈迦様の衣とお鉢をそのお寺で今でも持っているわけです。只、口で言っているわけではないのです。実証と体験。

過去七仏偈は慧能様の心

ここに書いてありますね。「兀兀不修善 騰騰不造悪 寂寂断見聞 蕩蕩心無著」これを私が大梵天王問佛決疑経にこれを載せたからショックを受けたわけです。過去七仏偈。その心は慧能様の心を私が書き止めて発表しただけであって。これは慧能様の心を表したものです。

大事な事を説明します。「第一仏、毘婆尸(ビバシ)仏。第二、尸棄(シキ)仏。第三、毘舍浮(ビシャブ)仏。これは南伝も北伝も発音は一緒。第四、拘留孫(クルソン)仏。南伝はカクサンダー仏。何故ここが違うか私は分かりませんが、私がカクサンダー仏に出会った時、カクサンダー仏だとすぐに分かった。名はカクサンダー、でも中国に渡った時には、中国日本では名前が拘留孫(クルソン)仏。本来はカクサンダー仏と。私がお会いした時の話です。非常に遠い宇宙が一回爆発する時空だから当然誰も分からない。実際に会った人だけが分かる話。そして第五、拘那含牟尼(コーナガマ)仏。第六、迦葉仏。カシャパ。迦葉＝カヨウと書いてあるけどカシャパ。そういう風にちょっと発音が違いますけど同じ仏です。発音はカシャパ。過去七仏、これはこの本を読んだ人にしか分からない。そして、第七、釈迦牟尼仏。

お釈迦様の第一、代を受け継いだ方がカシャパ尊者、第二アーナンダ尊者、第三商那和修尊者・・・これが代を継いだ方の名前、第四優婆掬多尊者、第五提多迦尊者、第六彌遮迦尊者、第七婆須密尊者、第八浮陀難提尊者。代を継いだ人の正式な系譜はこれです。こっち日本の人はこの本は見る事が出来ない。学者様達が経典を読んで精一杯書いたのだから仕方ない。第九番目の浮陀密多尊は女性です。男性ではなく、女性です。今世界でも法の代を継ぐ人に女性は未だに居ないし。画期的な事なのです。仏教は。第十祖：波栗濕縛 / 婆栗濕婆 (脅尊者)、第十一富那夜奢尊者、十二番阿那菩提＝馬鳴大師。この人が有名な説法すれば馬も涙を流すと。第十三番迦毘摩羅尊者。

時間がかかるけど頑張って下さい。何故かと言ったら、こうして代を継いだ方は普通の方ではないのです。もう仏の位にある大切な方だから、間違っただけで書き止めたら失礼な事になるから行きます。

第十四祖：那伽闍刺樹那＝龍樹菩薩(Nāgārjuna)。この方が浄土経を言われたとか。これはお釈迦様がちゃんとやっている。龍樹菩薩様は出家する前に宮殿に行って女性を犯したとか何とか。これは全部作り話。これくらいに成る人がやるわけない。そう

いうチンピラみたいな人と一緒に。こうして時代ごとにデマが出たわけです。出来ない人がジェラシーを感じて、そんなことばかりやっている。そういう事をする集団とか人間が一番下の差別が大好きという鬼。こういう動物界に近い人間。心もこれくらいで。現代はここら辺だから、戦争、人騙し平気。人身売買。子供を売り買いするとか。

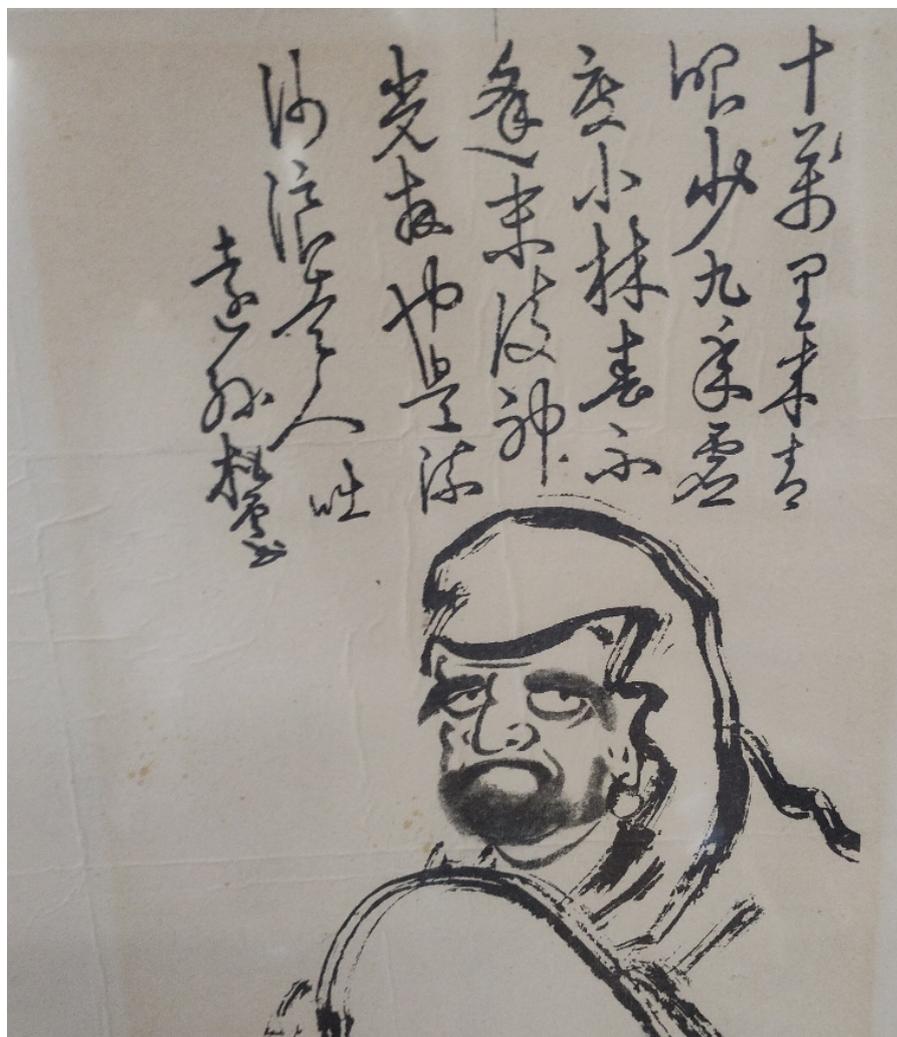


ところがメッタ＝愛は理智の上なわけです。父母の愛をしっかり分かる人はアインシュタインの上なのです。そして、メッタ、カルーナ、ムディター、三つの段階だけど、これを四つの段階に分けるわけです。特にメッタ、カルーナは観音様の心。それから、ムディター＝歡喜、ウペカー＝静寂の世界は大勢至菩薩の心の所です。四段階があります。

そして、

- 第十五祖: 迦那提婆尊者 (Kānadeva)。
- 第十六祖: 羅睺羅多尊者 (Rāhulata)。
- 第十七祖: 僧伽難提尊者 (Saṅghanandi)。
- 第十八祖: 僧伽耶舍、伽耶舍多尊者 (Saṅghayaśas)。
- 第十九祖: 鳩摩羅多尊者 (Kumārata)。
- 第二十祖: 闍夜多尊者 (Jayata)。
- 第二十一祖: 婆修盤頭 (世親) 尊者 (Vasubandhu)。
- 第二十二祖: 摩拏羅尊者 (Manorhitajuna)。
- 第二十三祖: 鶴勒那 (鶴勒那夜奢) 尊者 (Haklenayaśas)。

- 第二十四祖: 師子菩提尊者 (Simhabodhi)。
- 第二十五祖: 婆舍斯多尊者 (Vasiasita)。
- 第二十六祖: 不如密多尊者 (Puṇyamitra)。
不如密多尊者が隣の国の王様に会いに行ったとき、その馬車中から外を見たら、この般若多羅尊者を見たわけです。という風に普通の捨て子で道を歩いていたわけです。この子が。般若というのはやはり、文殊菩薩の事であり、多羅と女性名を付けたのは何故かと言ったら、勢至菩薩。で、この方が、般若多羅尊者が勢至菩薩の化身だという事がすぐに分かったわけです。
- 第二十七祖: 般若多羅尊者 (Prajñātāra)。
で、次の方が、今のチェンナイの第三王子の達磨様です。
- 第二十八祖: 菩提達磨 (Bodhidharma)



達磨大師様

日本に正式に禪は伝わっていない

そして、120歳の時に中国に渡って行ったわけですね。般若多羅先生が「67年後に南を通過して北で帰って来なさい。」と。で、中国で最初に法を受け継いだ方が第二十九祖慧可大師。第三十祖：僧璨大師。第三十一祖道信大師。第三十二祖弘忍大師。第三十三祖慧能大師。

で、お釈迦様の衣とお鉢は南華寺にあります。韓国にはありません。私は韓国にあると言いましたが、もう一回調べてみたら、韓国の曹溪宗は、宝林寺南華寺系ではなく、1158年～1210年の高麗の方で智道という人が大韓仏教曹溪宗を始めたわけです。曹溪宗というから直接渡ったと思ったら、全然違う話。

それから道元禅師は1225年から1227年、中国に渡って法を受け取って日本に来られました。京都の方で、内大臣の久我通親の落とし子で、村上天皇から九代後です。道元様を書いた正法眼蔵は彼のエッセイ。彼の持って来た文献を発表した。中国での辞典では**正法眼蔵**とは「宇宙を観る事」と書いてある。何故かと言ったら、私が一番びっくりしたのは、楽山と言ってね、揚子江の真ん中辺りに、巨大な弥勒仏を100年くらいかけて彫ってね、そこに正法眼蔵と。「なぜ道元禅師の言葉があるのか？」と。そして、その辞書には「宇宙を観る事が出来る法」だと。実際にヴィパッサナーをやって、さっき言ったメッタ、カルーナ、ムディター、ウペカーやれば宇宙を全部観る事が出来る。ダーツと。日本に伝わっている正法眼蔵とは違う。本物は法随観、ダンマヌパッサナー。

で、色々な凄い経典が言われているわけです。慧能様がダーツと。これを一つ一つ説明すると時間がかかるから、どういう風にしたら摩尼珠を受け取れるかという事をちゃんと説明します。ここにあるでしょ？(経典を指して)「摩尼珠」と。

それから阿弥陀の国に行く簡単な方法も後で私が述べます。それからとても大事な事は、情があるから種が落ちて来て、その因子の果ての結果がまた生まれる、輪廻が出来て来る。ところが、無情無種であれば、感情が無く、無生無種になる。何も出て来ない。それでおしまいだから。AIの世界。恐ろしい世界。だからこの身体というのは非常に大切な事で宇宙の秘密があります。

私達はリングムの事をあまり知らないと思いますが、何故あんなシヴァのこと？ところが、実はシヴァ様がシヴァロカというプラネットから来た。それで、その究極の教えはリングムの陰陽の世界が非常に大切であるという事を述べて。ところが、時代を経て6万年前か、もっと前か分かりません。だから、非常に変化してしまっている。

エジプトの古来の宗教もそこがテーマになっている。現代とは全く違う世界。それから、中南米のマヤ文化、アズテック文化も同じ原理になっています。それがバラバラでなく全部繋がっている。何故かと言ったら、有名なペルシャかな、神様がバッグ持っているでしょ？中南米の神もバッグを持っている。エジプトもまた持っている。それからトルコのギョベクリ・テペ、そこもまたバッグを持っている。



という風に私達は何も知らされていない。特に中南米のメキシコからは大量に宇宙人顔を彫ったやつと、それからエジプトの衣を着たやつ、鳥のような顔をしたやつ全部彫ってあるわけです。その繋がり、一部の考古学者が言うけど、「あれは頭がおかしい」と。いつもの設定で、何故か教えたくないわけです。

もの凄く不思議な事はチェチュニツアの有名なピラミッドがあるわけです。メキシコに。それからインドネシアのチャンディ・スクウ(Candi Sukuh)という所に小さい模型で同じ設計がある。実は、つい最近のインドネシアの考古学では2万8千年前に文明があり、城もそこにあったと。それからアフガニスタンのバーミヤンとの関係はインドネシアと密接にくっついているわけです。

という風に仏教は全てを総合して受け入れるから私は言えるけれど、他の宗教ではこういう事を一切言わないわけです。インドネシアの宗教もリンガムが核になっている教えなのです。高野山とかでははっきり言わないけれど。

金剛の意味も二つあって、六金剛というのは金剛般若波羅蜜多心經、実に重要な所が未だに説明していないわけです。何故かと言ったら、六祖大師様に法を伝える時に、有名な詩がありますね。

「菩提本樹無く 明鏡亦臺に非ず 本来無一物 何れの處にか塵埃を惹かんと」

そういう所を見て、八か月経って、師の弘忍大師が夜中に呼んで金剛般若波羅蜜をもう一回説明したという所がここなのです。莊嚴淨土分 第十の応無所住 而生其心 此の所を言って、慧能大師様が大悟したわけです。バっと。何故かと言ったら、大乘正宗分 第三で全ての衆生の事を説明したわけです。では何が衆生か？と。人間界はもちろんそう。それから草木、石も入ります。雲も入るのだけれど、特に多分、慧能大師様がショックを受けたのは、私達はガラスの鏡を見ます。では何が衆生か？と。人間界はもちろんそう。それから草木、石も入ります。雲も入ね、ガラスの鏡の世界、コ

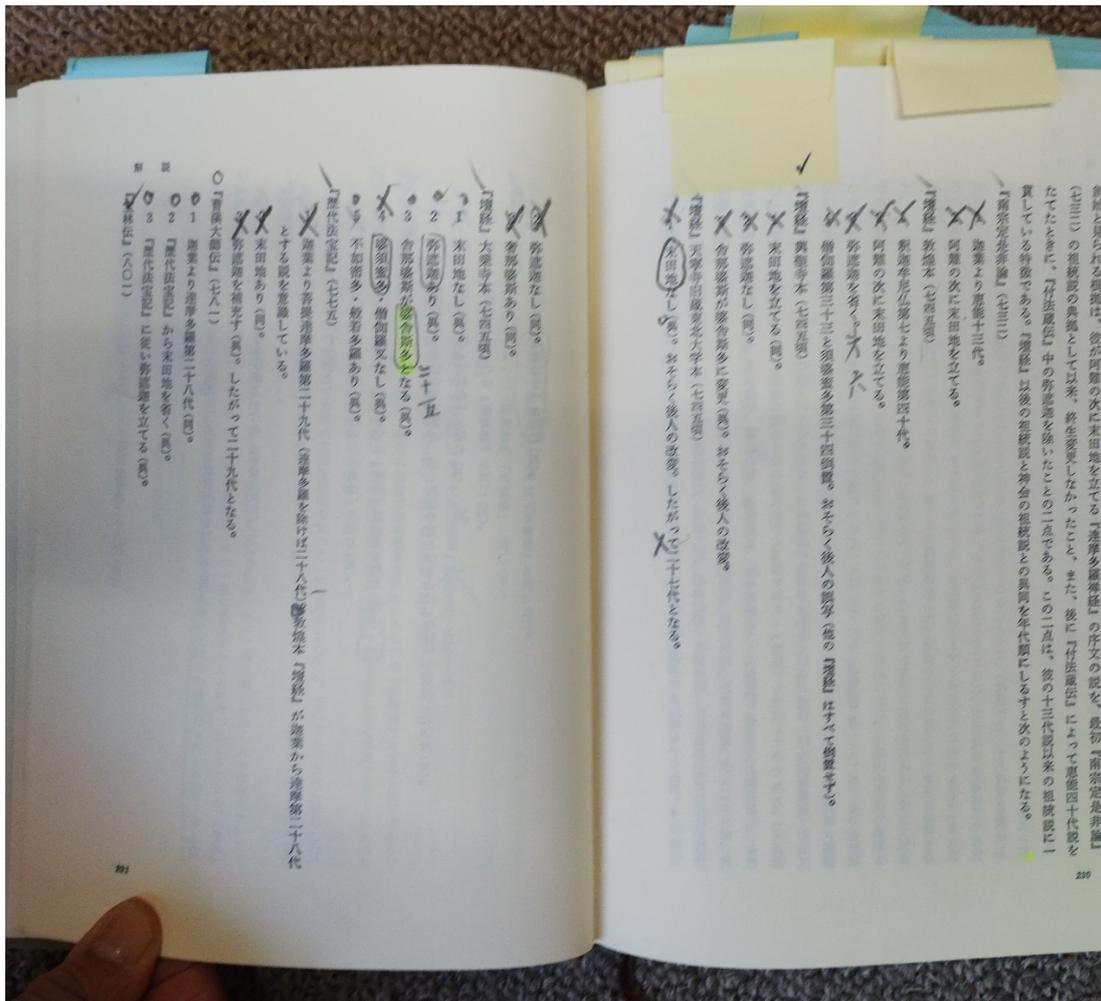
ンピューターの世界。でもコンピューターの中の、ガラスの鏡の中からの、この世界を見た衆生という事で気が付いたと思う。

それはね、ニミッタの世界で観れば、私がニミッタを強烈にしたら、ガラスがバーン！と割れる様に成るわけです。だから、その世界もあります。衆生。もっと深く言えば、あなたが考えて出た人物。それも衆生なわけです。非常に入り組んでいるけど、ここをパーンと説明して、ここ第三番ですね。説明がずーっと来て、第十番で大悟した。

そういう心をちゃんと持ちなさいという事。これを幾ら読んでも体験でしか分からない。慧能大師様は鏡の中から外を見た世界、夢の世界と現実から夢の世界を見たという。それをもっと正しく解説すると、鏡の外の世界と鏡の内の世界。数学では虚数の世界。虚数の世界をこの世界に合わせて、飛行機のエンジンを作っています。だから、実に複雑なわけです。ただ言っているわけじゃない。

それはね、瞑想して行く段階でそれが表れて来る。これがこれで、これがこれだと。それを只、頭で考えてこーだあーだと言うのが、この仏教講座の本 中川 孝先生。この方は一所懸命研究したのですよ。ありとあらゆる本を読んで。馬鹿にするわけじゃないですよ。原書を拝読することが出来無かったので、このような結果に成ったのだと思います。

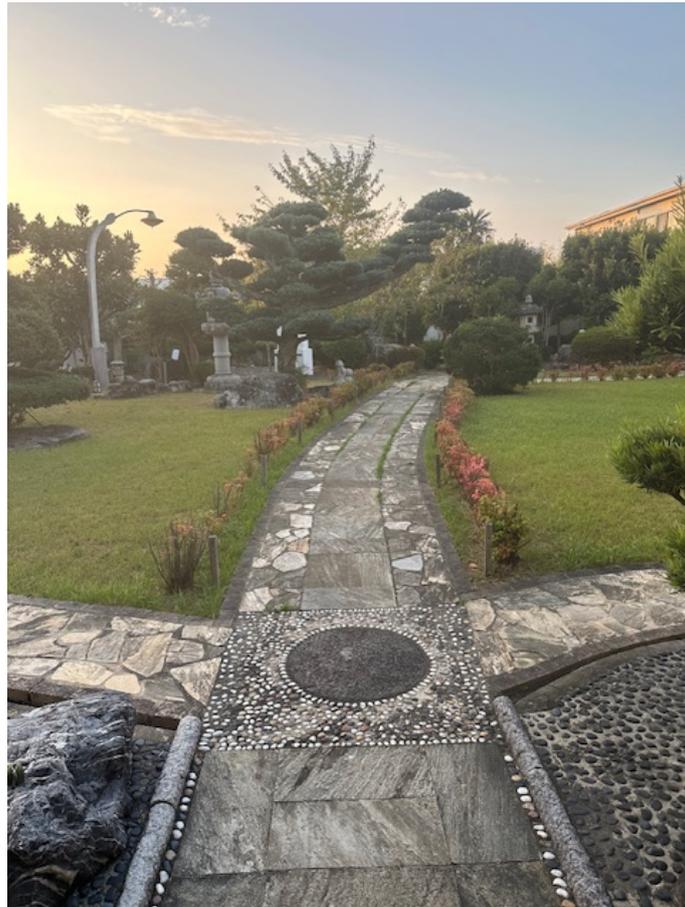
研究の文献も全部書いているけど、間違っているわけです。お経の場所も又、間違っている。とても大事な所も印を付けているけど、これ、これを見てください。これだけ文献を調べたら、全部間違い。正確に伝えていない。原文を拝読できなかったから。



何故かと言ったら、一字でも間違った字を書けば、唐の時代、清の時代は首を落とされてきた。一般の民衆は字を覚える必要は無いと。役人とかそういう人達だけが書くから。その人達が字を間違ったら、首落とすわけです。それでも、これぐらいの間違いを犯している。1300年前。

だから、さっき言ったでしょう。毘盧遮那仏、盧舎那仏、それからあなた自身。三身。私達は化身と言います。子供から大きくなって化ける。化身。と大師様が言って。正にその通りです。印幻先生は律第一で、法よりも律。五戒とか十戒とか、二百二十七の戒律とかあるでしょう。「先生、私こんな事出来ません」と。「いや、大丈夫。嘘を付かない。真面目に働くこと。人の為に生きなさい。」と。「これをやれば、全部入るから心配無い」と。

ま、そういう事で。



心の中の衆生にも心がある

何か質問ありますか？

質問者 Fさん「お釈迦様の衣とお鉢が、韓国の曹溪宗に在るとおもっていたら、無かったという事ですか？」

南華寺にあります。

質問者 Hさん「それはインドから達磨大師様が持って来られたという？」

そうです。本物。だから、今でも警備員が付いています。私が韓国に在ると思って行ってみたら、何故か、その博物館に無くて。おかしいな？と思いながら。まあまあ。実は慧能大師様が持っていて。唐の皇帝が「欲しい」と言って、宮殿に持って行ったのですよ。世界の宝だから。そうしたら、慧能大師様が皇帝の枕元に立って、「そのお釈迦様の衣とお鉢は返してください」と。びっくりしてしまってね、すぐに返して、その皇帝が書いた筆跡があるのです。石塔を建てて、六つの塔になっています。何故かと言ったら、達磨大師様、慧可、僧璨、道信、弘忍、慧能。で、六塔で飾って。

慧能様の所に何故か知らないけれど、盗賊が来て、首を取りに来たという話もあるけれど、慧能様が座って追い返したという。人間は良い事もするけれど、恐ろしい事もする心を持っているわけ。良い事をしようという素晴らしい心も持っている。この心。自性。これはあなた。永遠の旅をするという自性です。

だから、皆それぞれ広大な大地を持っている。地球より大きい無数の大宇宙を持っている。心というのはそれくらい大きい。何故かと言ったら、「この宇宙」と言ったら、これだとすぐ分かるでしょう？頭の中で色んな生命体だとか色んな人とか出て来るでしょう？それ、あなたの心の中で生きているわけ。それも衆生。という考えられない事を達磨大師様が書いているのだけれど、その事を弘忍大師様が慧能大師様にポイントで教えて、「この事だよ」と。それで大悟したわけです。

だから、衆生と言ったら、ああ。只、生きた鳥とか分かるけど、心の中にも衆生があると。というのは、心が無量大数の彼方より広いわけだ。だから皆、何が何だか分からないのですよ。その中の一人一人がその中の王様なわけ。広大な国土を持っている王様が一人ポツンと居るから、何が何だかさっぱり分からない。それが私達。

質問者 H さん「心の中の衆生にも心があつて。やっぱり同じように？」

はい。摩訶不思議。摩訶不思議。そうです。五次元の世界がそこにくっ付いてしまうから。想像を絶する世界なわけです。全てが。私達がこうしてお話しているでしょう？本当に皆さんは菩薩なわけです。何故かと言ったら、この話を聞ける場所に座ったから。因縁というのはこれくらい凄い事なのです。

というのは、この話は、日本の何処のお寺に行っても聞けない話でしょう？私が言っている事はここ（「六祖壇経」）にちゃんと書いてある。私が作った話では無い。ここに書いてある事を説明しているだけ。で、私も見ました。

だから、よく「悪夢に襲われる」と言うでしょう？その世界があります。覚めて起きるときは分からないけど、寝たら、それが出て来るのですよ。その世界にギューッと入って行く。正に。肉体的に苦しむわけじゃないですよ。夢だから。痛くも無いでしょう？ところが、痛さも全て関係がある。私達はこの身体が永遠に続くと思っているでしょう？全然。一瞬一瞬変わって行くから。

私はこの大阪に高校時代から住んだけど、夢の如く変わりました。私の記憶にあった物が残っていない。全部変わってしまった。陽炎の存在なわけです。皆さんも私も。それに取り憑かれないように。ま、それは修行して行けば全部体験出来ます。

特にこれ、瞑想をやって行けば、年とっても体も何も動かさなくて良いわけだから、座っているだけで凄い体験をしていくものだから、これほど素晴らしい生命身体をもらって有難い事。ただ一つね、私は少し食べただけで太ります。3年半座ったら、10kg増えた。身体動かすのが重くてね、というのは、私は朝からほとんど座っているでしょう。それが座るのが楽しいわけなのです。朝夕に。3回やればちょっとやり過ぎだから。1時間半を2回。で、後は遊ぶと。

で、私の先生に公案を与えられて。韓国の曹溪宗は臨済派なのです。今、ずーっと調べてみたら。やっぱり公案をもらって、大笑いをして遊びなさいという事で、そのまま続けなさいという事。好きにいなさい。そうして座禅をして遊んでいたら、凄い事が起こり始めて。そして今、宿題を出されるわけ。最初、龍王のあれを訳して皆さんに発表し

たでしょう。十善。十善が大切だと。

この十善をやって、八正道の反対は止めなさいと。十善をやれば、阿弥陀の国に一瞬に行ってしまう。書いてある。説明します。ただしそこには、身口意がちゃんと。生半可にやらないで。そうすれば行ってしまう。という事は、私達の心はスターゲイトと一緒になのです。こっちからあっちに行けば、もう阿弥陀の国に行ってしまう。

スターゲイトも嘘だと思いませんか？ところが、この地球のあっちこっちにスターゲイトがある。宇宙にも。何故かと言ったらね、何処の国だったかなあ、群衆の前に宇宙船が飛んで来たわけ。見たらね、円い輪っば。雲の輪っばが出て、そこにスーツと入って、そこから出て来ない。消えてしまった。空中のスターゲイト。

でもね、ありとあらゆる世界に行っても、この時空、鏡の中の世界とか、それからここでの美味しい果物を食べる体験とか、こういう世界も又非常に珍しいわけです。それも私達が宇宙服を着ないで生活できるでしょう？他の生命体はヘルメットを被って宇宙服を着なきゃここに居られないです。何故かと言ったら、中南米の遺跡にヘルメットがあるわけ。本当に被っている。で、ここが網の目になっているわけ。顔は見えない。身体はあるのだけれど。さっき言った、チャンディ・スクウ(Candi Sukuh)。チュチュニサの小さなピラミッド。そこに石像があるわけ。いっぱい。座っている石像。そのひとつの石像は首が無いのですよ。身体だけで。それを掘り起こして見つけたわけ。そうしたら、ヘルメットみたいに網の目になっている。やっぱり中南米のメキシコにもそういう網の目のそういう像が出て来ました。

道教の究極の世界

やっぱり身体が大切だけど、生殖器がとても大切であると。それがテーマなのです。さっき言ったように、これは非常に深い、宇宙的なもの。虚雲大師様がね、チベット仏教と禅を結び付けようとしたわけです。何故かと言ったら、ここにちゃんと書いてある。慧能大師様が、さっき詩を述べたでしょう？あれが道の究極の世界をピッと開いて。寒山大師も道教と仏教と儒教を合わせようとした。一体化している。どの宗教を調べても、そこがテーマになっている。

見てください。お隣の韓国。出生率が0.76なのです。国が滅亡していく。2.1以上の出生率がなければ国が持たない。日本も非常に危うくて1.76か。私がエチオピアに行ったら、泥水を飲んで、子供がいっぱい(笑)。ところが、衛生状態も素晴らしい何もかも良い国で子供が生まれない。カナダもそう。ヨーロッパも一緒。南米でも山奥の方で子供がゴロゴロ生まれるわけです。

何かがおかしい。水道の水が何か知らないけど。だって泥水飲んだら病気になるはずなのに。インドも今、世界一の人口になったでしょう。その昔、私行った時、井戸の水飲めないのですよ。飲んだら下痢になって大変だけど、あの人はゴクゴク飲んで、子供沢山生まれて。何か世界のトップの社会がおかしい。

皆さんが勉強したいと思うけれども、勉強をさせないように。させないようにしているわけ。忙しくあれこれと。だから、皆さんがこうして話を聞いて下さるという事は、実は菩薩の位なわけです。調べてください。あなた方のような方が日本に何人居りますか？私の話を聞けるお坊さんが居たら、私は涙を流して頭を下げて「ありがとう」と言うけれど、誰

も居ないのが現状。

何故かと言ったら、この本、六祖檀經 中川 孝 著を見て下さい。全部間違い。中川先生が一生かけて勉強した素晴らしい頭脳だけど、間違って書いているのではないですよ。一生懸命書いた挙句の果て、その本当の原本が見られないからこうなっている。とても簡単な事。本当の事を隠して、「後は、皆さん勉強しなさい」って。これ隠してどうするのでしょうか？正解出来ますか？これで？

これが私達の生きている現状世界だから。逆に、勉強しない方が。山奥で税金払わないで暖かい所で。もしあれば(笑)、幸せ。行者は山から降りて来ないですよ。私も三年半籠ったけど、外に出て行きたくない。じーっと水飲んで我慢して。外に出れば身体は疲れるし、街に行けばもっと疲れるから。ゴロっと中で寝た方が得だから。

ま、こんな雑談で。今、下で一所懸命阿弥陀様に金箔を貼っているから。質問あればどうぞ？

質問者 H さん「リングムとシリウス。シヴァの教え、神道であれ、道教であれ基本が一緒だというのは分かるのですが、お釈迦様の教えとどういう風に繋がっているのか？」

あのね。お釈迦様が一番、心を痛めたのは、お母さんの摩耶さんに会えないと。死んじゃったから。それは愛の世界で非常に重要な所なのです。摩耶様が死んで、妹のマハープラジャーパティー様が自分の子供を産まないで、一生懸命に落とし子にしてお釈迦様を育てたわけです。お姉さんの立った一人の子供だから、自分の子供より大切にしたいという命。二人の王妃の子供。宇宙的な生命体となっているから、そう簡単に、人間の頭で考えるようなものではないと。タイ王国皇室のエメラルド仏寺院の裏庭にはとても綺麗なハスの花が咲いていて、その傍の小高い所に 20-30体のリングムを祀ってありました。その王室の守護神はガネーシャです。

非常に神秘的な世界。この極秘の世界は一般の人には公開されないし、入る事も出来ない。何故かと言ったら天界から招待されて初めて垣間見る事が出来る。それはもう、想像を絶する神秘的な世界。どんな映画でもどんな話でも説明できない世界。逆にその世界に私達のような狂った人間が入れば大変な事になるけど、何故か私は招待されて垣間見たわけです。

だから、天照大御神とか、そういう素晴らしい生命体が居られるわけです。

質問者 H さん「天の神々」

天界の神々も人間と一緒に戦いもあれば恨みもあって。インドに行けばちゃんと書いてあります。だから変わらないけど、人間の心に比べたらずーっと進化しているわけです。これ以上の心に進化しているわけです。

だから、大梵天王問佛決疑經でお釈迦様がカシャパ尊者に「奢るんじゃないよ」と。これからまだお前の修行があるのだからと。それで、アーナンダ様に「お前は五つの大きな罪を犯した」と。何故かと言ったら、「義理のお母さんを教団に入れた」と。これは嘘の話。これは嘘。作り上げた話。これを皆に広めておかしな事をするわけ。こういう魔がいっぱい居るわけです。だから、修行しなさいと言っている。

修行をしなければ、只頭を下げて「そうです。そうです。」というのが世界の現状で、おかしい事になる。最後には生贄までしてしまう。お釈迦様は生贄というのは悪い事だと。国を助ける為に牛を生贄に捧げようと、まさに大刀で牛が殺される祭壇、お釈迦様はそこに行って綱をパンッと切って牛を逃がした。

何故かと言ったら、護摩焚きをして国が勝つか負けるか？ウクライナみたいに重要な時だったみたいです。お祈りをして全部事がすんで、最終段階で牛の生贄を捧げるといって大きな大刀を渡されて、「はい(殺って)」っと。普通は殺してしまうわけです。ところが、綱を切って逃がした。そして、「そのような神は居ない。これは嘘だ」と。「全ての生命体は大切です」と。

質問者 H さん「神の教えと言っているけど、そうでは無いものが世の中にはあるのですね？」

いっぱいあります。だから、騙されたらダメ。WHO 憲章を入れて、全ての国がその憲章の下で法律を作って、WHO の決めた通りにしなきゃいけない。それは、国々の方針があるものだし、そして、北と南も違うし。誰も未だかつてそのような政治をした事は無い。これはちょっと。もし、日本のトップが「はいはい」となったら、あなたどうする？もう逃げ出すしかないよ。「はいはい」と言って、自殺して死んでいくのは構わないけど。好きにして。私だったら、逃げ出すよ。「嫌だ」と言って。私はアフリカの山奥でも大好きだから、其処へでも行くよ。だって、皆が「はいはい」と言うのだから、どうする？

質問者 H さん「止められなかったら、逃げ出すしかないですよ。自分を守る。」

どこでも生きて行けますよ。只、日本の文化も大切です。この日本の文化を如何に潰さないで大切にするかという。その根本原理が此処にあるわけなのだけれど。何があっても本当の教えで生きて行けば、自分が死んでも次の世代で花が咲くかもしれないし。そうして生きていくしかないですよ。皆が逃げて、ウクライナみたいになったらどうする？でも、仕方ないよね。国民が選ぶと。本当は選んでいないけど。機械操作で 10%しかないのに、80%あるとか。分からない、誰も。チェックする人間が居ないから。チェックする人間が汚職で「10 万ドルやるから」「はい」って言って。

質問者 H さん「一人一人が賢くなるしか。」

今度、AI に任せてチェックすると言ったら、AI が勝手にチェックして、「私は人間を殺すのが大好き」となってポコポコ殺したらどうする？カナダにあるのです。カナダにそういう法律が出来て、「自殺をほう助します」と。で、400 人殺したお医者さんが「私は、とっても楽しかった。ハハハ」と笑っていた。女性だけ。こういう恐ろしい時代になるとは私は夢にも思わなかった。楽しいんだって。人が死んでいくのが。うわー。これは余談だけど、人を助ける看護婦さんが「見てられなかった」と。

まず、身体が動けなくなるような注射をするのだから。スヤスヤと眠っているような感じだけど、実は眠っていない。スヤスヤと眠っているような状態で毒薬を注射していく。そうしたら、凄く苦しんでいるのが分かるんだって。言わなくても。注射を打たれた自殺志

願者は「もう、この世は嫌だ。」なんだかんだと。メディアが煽てるわけよ。「死んだら、良い世界に行けるよ」と。それは分からないのに。そして注射をやられた後は、凄い苦しんでいるのが分かるんだって。で、死んだ後、必ず解剖をする。そうしたら、身体の中が全部水。溺れたような状態だから、凄い苦しみに死んでいったのだと。

それも、この世の苦しみが嫌だと言って、挙句の果てがこうなる。次の世は何処へ行くのか？カナダでは誰も教えてくれない。居ないし。私は、教えてもキチガイ扱いだから、教える気も無いし。民主主義が発達したカナダでさえこうですよ。

だから、皆さんは一票一票大切に。「あ。もういいや。誰でも良い」となると大変な事になるよ。民主主義ほど恐ろしいシステムは無い。皆さんが全部見なきゃいけないわけですけど、見る事は出来ないの。だから嘘を幾らでも付ける。見れるわけないでしょう？北海道で何をやっているのか？九州で何をやっているか？

だからこれが大問題で。特に選挙はムサシと言う機械があるそうで。幾らでも八百長出来るから。という話を聞いた事があります。

質問者 H さん「ムサシの会社は行政単位でやっている。ぱっと見、八百長は出来ないけど、只、いろんな手段は考えられる。行政に聞いても、総務省に聞いてもたらい回しにされる。本当の意味で保証されていない。」

だから、誰がこれを指示しているのか？という。誰がこれを指示して続けているのか？それを捕まえなきゃいけないけど、闇の世界だから分からない。普通のサラリーマンの恰好をしてやっているのか？知らぬ存ぜぬ。これが民主主義で。一般の真面目に働いている人がまさかそれやっていると分からないし、捕まえるわけにもいかないし。やる事は全て上品で良い事ばかりしているから。

非常に恐ろしい世界です。只自分の身は自分で守るようにと。それしかないですね。

差別をする心は動物界の下

質問者 A さん「この表の意味を教えてください」



心の進化図形

これはね、何故説明したかと言ったら、今から50年前か70年前か。そのコピーは私のPCに取ってあります。これは宇宙からのメッセージ。私はヴィパッサナーをやっただんマヌパッサナーやっているから、ショックを受けた。何で宇宙人がここを分かるのか？宇宙の法則も人間の法則も、当然同じ宇宙に住んでいるから一体化しているはずだという事で。差別するとか悪い事をする人間は動物界の一番下で、真っ先に変な所へ落ちて行くと。ここまで説明する人は居ると思うけど。ここまで図で色まで説明して。真っ赤な血が出るとか。ここは爽やかな。こうしたらもっと分かるな。進化しているなという事で。宇宙にはそういう生命体がいっぱい居るわけです。

だから、今アメリカの社会はこころ辺(下の方)だと思うよ。その下に日本が居るのだからたまった物じゃない！私は戦争をしかけると言うのではなく、民主主義の一票が本当に生かされるか生かされないか？もし、生かされたら日本はこれくらい(上の方)になっているんじゃない？ずーっと上の方。皆が幸せに生きていくと思うよ。皆、常識が分かっているし。それが政治家の仕事だと思うよ。それには国民に出来るだけ公平に。あまり働かせ過ぎず、ほどほどにして。私がカナダに来た時は、週に2日休みで8時間になったら退社。2時間ごとにコーヒータイム。ランチタイム。午後のコーヒータイム。で、はい、バイバイで。今から見たら夢みみたいな生活。

で、私が退職して、57で手取りが一緒になったから、バイバイして。その日からちゃんとお金が出てね。その後、ずーっと20年経ったら、手取りが倍になっている(笑)。おかしいのよ！これ！ブーブー言っている人も居るけど。それで、まだ国がお金くれるんだって。あ。良いな。と。トリュドー(現カナダ首相)がそう言っている。何故かと言ったら政権が危ないからね。変な事ばかりして。それだけやってもブーブーなのよ。「もっとお金あげますから」と言っているよ。

Hさん「日本人は良く分かっていないのだと思いますよ。」

情報を全部規制してしまっているから。情報がしっかり出たら、皆怒り出すよ。「何言ってるんだ！」って。学生運動時代ボンボコやったのだから。「後輩が先輩を殺す気か?!」って皆怒り出すよ。今度、先輩が皆アホになってね、話を聞くとダメなんですよ。まあ、皆仲良く。

これは私の体験だからね。嘘付いているわけじゃないし。他の人が話を聞いたら「嘘つき！」って。嘘ついているだろ？って。

Hさん「日本人が攻撃されているっていうのもあるし、自分自身でおかしくなっているのもあるし。今はもうギリギリの状態になっている。」

という現状が発生するわけです。そういう現状が発生しても、この六祖大師の話聞いて頂ければ、悪い世界とは別世界で悠然と住めるから。幾らお金があってもね、夜眠れない。それから、24時間ゲームしなければ眠れない。良い物を食べなければ頭がおかしくなるとか。只、座っているだけで、そういう無駄な世界から離れて。

一番良いのは・・・私はもう2年経ったら80歳でしょう？何にもしなくても、これ以上楽しい人生があるのかな？という事態が発生するのです。お金も使わなくて。使う事が無

いのよ。はっきり言って。只、あっちこっち旅行して、見聞して。そういう人生なわけ。

今からずーっと座禅を続けて行けば、神々からも護られるし。苦難が起こっても何故か去って行ってくれるし。参禅というのか。一日15分でも30分でもずーっとやって行けば。一時間、二時間も要らないんだけど。変化していくわけです。

この世の中の次第を見てください。もう、皆、先が無いでしょう？誰も助けてくれないでしょう？ところが、物価は上がる。お金は無い無い無い。どうなっているのだから？誰も説明しない。だから、良い政治家を出した国は実に幸せ。中々出ないですよ。先ず、殺される。

マンデラ・エフェクト

もう一つ、不思議な話をしますけど。ネルソン・マンデラという方を知っていますか？刑務所にずーっと入っていたわけです。確かね、私もネルソン・マンデラが刑務所で殺されたというニュースを覚えているのですよ。あら？殺された人が何故生きて、刑務所から出たのかなあ？それで大統領。それが私一人じゃなく、マンデラ・エフェクトと言って世界中でそれが発生しているのよ。私が言っている事分かります？

死んだはずの人間が生きているわけそれで、私が若い頃に見たカナダのテレビ番組でいろんなCMがあるのだけれど、その時のCMと見たらまた違うのですよ。在る子供番組を見て覚えているのだけれど、全く見た事のない番組が入っているわけ。記憶に無い。そんなのは。これをマンデラ・エフェクトと言って、あなた達は見てないけど、見た人間にとっては異空時間がしょっちゅう、こうなっているのかと。宇宙がしょっちゅうこう、行き会いして。で、私が見た世界は無くて、今、新しく出来た時代になったら、違っているものが出来ているわけです。私一人ではなく、何百万人も体験しているわけ。異空時間が交差しているという。ただし、それを否定するように、話だけではボケてしまうから、分からなくなってくる。

私の場合はその時代に生きて見て、そして今、違う番組が、違う行動をする。その顔も皆一緒だけど。全く違う行動をしているわけ。

参加者「フィリップ・K・ディックの小説のような話ですね」

うん。一時期有名になったね。今、それに反する情報を流すから、またおかしくなっ
て来ちゃって。何が本当か分からない時代になり始めている。だから、人間が人間として楽しく付き合う事が出来なくなってしまう。昔だと「おい。酒飲もう。遊ぼう」と言っていたけど。その、冷淡ね。友人も何も出来ない。そうしたら社会が破綻。

皆さんこうして来て聞いてくれるから。この方達は全て、愛の世界を超える。滅多にこういう集いは無いはず。という素晴らしいご褒美をもらっているわけ。何か質問ありますか？

参加者 F さん「自分はずっとチッタヌパッサナーをやっていて、煩惱や悪い心もあるわけですか。それも自性なのですか？」

あのね。悪い。良い。というのは、丁度、同じもの。何故かと言ったら、磁石があるでしょう？こっちはポジティブ(+)、こっちはネガティブ(-)。見る方向によって、プラスからマイナスを見たら、「あ、これは悪い」と。マイナスからプラスを見たら「あれ、悪い」と。プラスマイナス見る状況に依ります。

じゃあ、プラスの方が良いのだから、悪いマイナスを切って行くわけだ。でも、幾ら切ってもマイナスがあるわけ。最後には、ナノメーターでもプラスマイナスになるわけ。じゃあ、これどういう事？そういう事では無い。物の見方によってガラリと変わってしまう。

何故かと言ったら、有名な戦前の歌があります。「あー私の命は桜の如く散って、国に奉公して死ぬのが最高の幸せだ」と歌っている。その当時は皆そう思っていたのです。で、戦争に特攻隊で行ったわけだ。これどう思いますか？プラスマイナス。そこが問題なわけ。



阿弥陀如来

(日本の学者が書いた六祖壇経について書かれた著作について)全ての経典がこれぐらい間違っている。ダメダメダメで。本物とは違う。ま、1300年だから。で、血脈と言います。というのはお釈迦も生きた人間でしょう？それからカシャパ尊者も生きた方です。本当の血脈でここまで来ているから、本当の言葉なのです。

さっき言ったように、(第二十七祖)般若多羅様は勢至菩薩様の化身だという事を、その(第二十六祖 不如密多尊者)先生が見て。孤児であった般若多羅様を育ててその般若多羅様が(第二十八祖)達磨大師様を育てて、そして中国に送って。法を中国まで伝えに来たわけです。当然、日本にも経典が伝わって。1300年経っているから素晴らしい行者がいっぱい出たと思う。ところが、この経本が無くて、結局、日本では、私が検証したら、これだけダメだった。どうして皆さん修行できますか？××××。私も湖にある別宅に籠って、一字一字訳して調べて、研鑽したわけです。全部ダメじゃないのですよ。ページが飛んでいるとかページは外れてしまっているとか、バラバラになっているから一体化していないわけです。若い時にこれを読んでみたけど、「あーそうか」と。只一つ覚えているのは、お釈迦様という人を入れなければ、悪魔が入って来ると。それだけは分かって。ところが、これ(本物の六祖壇経)を読んだらね、もうびっくりしてしまっ。これを読んだ後の座禅はもう、急展開してポーンと跳ね上がった。言葉が本物だから。

本当の事を伝える使命があるなと思って、今回急遽、日本に来たわけです。又、急遽中国に行った事も、チベットのお寺を周った事も、それからこの南華寺、禅の最高を周ったのも、北京の仏教大学を周ったのも、結局、大梵天王問佛決疑経。このお経を私の古い友人の大教授が読めない。「これは分からない」とショックを受けて、で急遽、中国に持って行って確かめたわけです。

チベットのお寺も古いお寺で、文殊菩薩と関係のある奇跡的な超有名なお寺。そのお坊さんと17年前にチラッと会っただけけれど、私の事をちゃんと覚えてくれていて、下に置かないで大切にしてくれるわけですよ。そのハウジョウさんも「お前、ここに乘って比丘に成らないか？」と。私は使命があるし、私はそこに居たら左団扇が大好きだから、良いのだけれど。

で、そのお寺の極秘の場所を見せてくれたのですよ。私は涙が出るくらい頭を下げて、「あーこうだったのか！」と。サッと見せてくれたけど。その昔、私はラサの temple、ダライ・ラマ様が居られた。全部見たけど、そこは何故か見られなかった。今回行った所で極秘の世界を見せてくれた。「いやーこんな有難い事！」。でも私は忙しいから、中国の新幹線でダーッと又帰って来て。今度は広東州に行って、そこから南華寺に行って。

もう一度説明します。過去祖七仏というのは、この経典に七仏と書いていますが、普通分からないわけですよ。で、私が書いたこれ(過去七仏偈)を見てショックを受けて。で、全寺を開放して、「好きにしてください」と。それが礼儀なのです。私が東大寺に行って「全部開けてくれ」と言ったら、「バカヤロー！」と怒られる。

ここには七仏が載っているでしょ？この過去七仏という言葉は書ける訳が無いのですよ。見ても無いし、見る事は出来ないし。漢字で書いてあるし、七という字は出ていないけど、返ってそれでショックを受けた。

この過去七仏というのは大梵天王問佛決疑經に「七仏、七仏・・・」と書いてあって、すぐに分かった。七仏の永遠なる教えだという事がすぐに分かった。過去七仏がどれだけ凄い事かということが、結局、さっき言った勢至菩薩の化身と言われる般若多羅様が、七つの仏を支えて歩いていたという事で、その真髓を達磨大師様が育てて。それで中国に渡したわけです。で、お釈迦様の衣とお鉢が南華寺にあるわけですね。

不可説不可説転の仏

「無量大数」という数を知っているでしょう？無量大数。その中で、10の20乗だったかな。その数で粒子を数えたら、この地球がいっぱいになるわけですよ。

その上の「不可説不可説転」というのは、それ以上の数は無いけど、慧能大師様はそれ以上の数え切れない無量の数を越えた仏が、この七仏に全部収めていると言うわけです。わかります？宇宙がすっぽり入るくらいの粒子の数の仏。それを見て、うわー！この方は凄いなー！と。ところが、他には無いわけですよ。全部。だから、そういう凄い事をパンパンパンと書いてある。この六祖壇經の中で。私は一週間解説やって、「あーもう諦めようかな」と。あまりにも難しく。訳して行くのが。頭が破裂しそうだった。そこを頑張って頑張ってなんとか8月の末までに私なりに翻訳して。大事な所を、今皆さんに話しているわけです。ここ。この句。バッチリここにあります。

私がこれを全部解説したら、一年かかるか、二年かかるかもしれない。それだけ凄いお経で。これを手本にして、瞑想して行けば、間違い無し。凄い所まで皆さん行きますよ。



文殊菩薩様

どうしたら阿弥陀の国へ行けるのか？

さて、次。それで、慧能大師様が善知識という方を輩出したわけです。通常は五十三善知識と。ここにも書いてあるけど。六祖檀經典では四十三。そういう風に少し少し違っているものだから。そういう風に違っていたらダメなのです。鉄砲の的がずれているように、全く的が外れてしまっている。

どうしたら、阿弥陀の国に行けるか？慧能大師様はこう述べています。邪見は止めなさいと。「あれだ。これだ。」という。邪心は止めなさいと。「お金をどっから盗み取ろう？」とか。「誰に悪戯しよう？」とか。それから邪語は止めなさいと。嘘を付いたりとか。邪行は止めなさいと。人の命を殺めたり、人を奴隷みたいにして使うとか止めなさいと。邪命を止めなさい。悪い事をする仕事は止めなさいと。邪方便。都合の良いように、今の政治家みたいな事は止めなさいと。ははは(笑)。邪方便で、あ一言えば、こう言う。邪念ね。「あいつをどうしてやろうか？」と。「こうしてやろうか？」「どうしたら社長に成れるかな？」止めなさいって。そういう事ばかりするのを止めなさいと。

八の邪。八正道の正反対。後は、私が前に龍王様の所で説明した身口意で十善。説明したでしょう。1. 不殺生 2. 不偷盜 3. 不邪淫 4. 不妄語 5. 不綺語 6. 不悪口 7. 不兩舌 8. 不慳貪 9. 不瞋恚 10. 不邪見

こうすれば、こうして生きて行けば、すぐに阿弥陀の国に行ってしまう。心のスターゲートが開いてパッと行ってしまう。だから、ここに皆さんが来て、実際に私の話を聞いて下さるといふ因縁を持った方は全て、菩薩道に入ったわけです。そう簡単ではないのですよ。私もカナダから、中国の大寺院の經典を持って来て、こうして話をするという事は、有り得ない話。それからこの經典が1300年、日本に伝わっていなかった。その証拠が、中川孝先生という非常に真面目な方が調べて、この人は OK だけど、人の悪口を言っているのではないのですよ。素晴らしい方。この方のおかげで私が気が付いたのは、日本に正法が伝わっていなかったという事。この本が無ければ、私も分からなかった。読んでお終い。それでびっくりして、最後の日本への旅に来たわけです。

というのは、あと2年もすれば私も80。欲張って100まで、そんなわけない。だから、もう2年くらいあるから、今のチャンスを逃したら、来年はインド旅行でしょう？その後は世界大戦起こすと言うけど。起こらないけど。もう、大変荒れる時代になって。2028年まではこの荒れが続くから。来年しかチャンスが無いわけです。皆さんをインドに連れて行く。その後はもの凄く難しくなる。経済体制から何から全て狂って行くから。

だから、皆さんに米でも醤油でも買って貯めておいて下さいと言うのは、今、正に発生しました。カナダ、アメリカ、ヨーロッパは発生しました。国は一人一人の命の面倒は見ないのよ。面倒見ますと言っているけど。民主主義の基本は自分の事は自分で全てやりなさいというのが、民主主義の方針なのです。国が全てあなた達の面倒を見るというのは共産主義なのです。それは出来なかったでしょう？崩壊したでしょう？

ところが、皆を化かして、逆に皆の給料の面倒を見ますという共産化になったから、これから皆さんは、もの凄く暗い時代に入って行くわけです。上からの一切の命令で生きて行かなきゃならないから。韓国も凄く労働で働いてそうになっているけど。まだお金があれば何とか行けるけど、私は北朝鮮を見て来ました。見聞して観て来ました。そういう世界には行ってはいけません。そういう国が悪いというわけではないけれど、それで生きたら今よりもっと自由が無くなるよ。それはその国の体制だから。今アメリカと北

朝鮮が戦っているでしょう？何十年経っても。あれは演劇。やらせ。で、日本からお金を吸い上げている。日本防衛と。アメリカ自体が防衛出来ないのにどうやって日本を防衛出来るのですか？アフガニスタンに行って、私の言葉一つで千兆億円が吹っ飛んだじゃないですか？

このお金を日本国民の人に良い方向に渡せば、大安心だけど。如何にして嘘付いた人間からお金を取り上げて、「あなた働きなさい」と。毛沢東の指導じゃないけど。荒行で(笑)。ま、そこまでは行かないけど。「もう止めて、普通の人みたいに働きなさい」と。「あなた1000億円持ってたってどうするんですか？」と。「990億円じゃ返しなさい十分じゃないですか？」って言う政治家が出なきゃいけない。

という事は、如何にして生きるか？という基本がなければ。「良い事をする」と言ったゼレンスキーが9600万人居たウクライナの人口が今、1000万人以下。今この1億2600万人居る日本が1500万人になったら、どうしてやって行けますか？下手な首相を持てばこうなるわけ。未だ日本は「悪い悪い」と言っても、優等生の方だと思う。まだ国民死んでいないし。頭に来る事ばかりやっているけど。まだ他所の国に比べたら、まあ。誉められないけど、あの滅茶苦茶な国よりましなんじゃないかなと。否、馬鹿にするわけじゃないですよ。変な首相持ったら大変な事になるよ。民主主義で。歯止めが利かないですよ。

私は仏国日本を再開発して、正統仏教をやって欲しいわけです。お金かからない。自分で座って、慧能大師様の経本を発表して行けば良いのだから。徐々に徐々に。頭に留めて、本人たちがやって行けば。私以上の素晴らしい時空に入れるよ。本当に素晴らしい。1時間半経っても、もっと座りたいな。良いな。ここで止めるのかあ。という状況が発生します。お金かからないの。身体もどんどん良くなって行く。私の場合は只、太って。達磨さんみたいに。ま、そういう事で。



彼岸花

如何に摩尼珠を受け取るか

さっき言った地球の全ての粒子、砂よりも小さい粒子は大体10の37乗。宇宙の原子の数は10の80乗。慧能大師様が説かれる仏の数は数量では表せないと。最終的な「不可説不可説転」がそうだけど。無量の数と言うのは10の68乗かける阿僧祇の10の56乗。で表せるけど、これでもまだ仏の数は数量では表せないと。

この仏の数を一心に集めたのがこの七仏。七仏に込めたと。という想像を絶する教えで。字も読めない、書けない慧能大師様がここまで知っているという事は、絶対にこの方は過去仏ではないか？とされている。

そして、日蓮宗の法華經の奥義の教えはお釈迦様の教えではない。という事から推測しても、慧能大師様は過去仏だと。というのは、如何に摩尼珠を受け取るかという事を述べているから。これはね、慧能大師様が壇經で述べられたのは、達磨大師様の以心伝心により楞伽經の、私は日本語訳を読んだけど分からなかった。頭がクラクラ。如来心地要門に至る五祖(達磨、慧可、僧璨、道信、弘忍)により、金剛六祖(慧能様を入れて)に従い、真実の衣と鉢を受け取り、楞伽金剛界、これは絶学、最高の教えであると。檀經者楞伽金剛の註流単円の頓秘密絶学、これは摩尼珠の如く、又、牛の毛一本も欠ける事の無い完全なる教えであると。

これはどういう事かと言ったら、これは秘密だけど、ま、分からんで結構。それは座った後で分かる事であって、幾ら頭で考えてもダメ。座って、過去の自分の心の中に解答があるから。

で、私はこの解答をして、私の師の印幻先生が大笑いして「遊びなさい」と言ってくれた。というこれは、臨済の手法。公案と言います。曹洞は黙照と言って、ヴィパッサナーをやらなければならない。全然やっていない。だから、正法眼蔵というのは、ダンマヌパッサナーの過程でメッタ、カルーナ、ムディター、ウペカー(慈悲喜捨)の行をやった最終段階で大宇宙がパッと観えます。

結局、私が南伝のヴィパッサナーをやっているから分かる事であって、北伝だけではそこに行かない。彼(道元禅師)が、あの方を彼と言って失礼だけど、正法眼蔵と名付けたのは、それしかないのですよ。只、ディーパンカラブダという大燃燈仏ですね。燃燈仏の場合とこれは違うわけです。燃燈仏と付けたのは、瞑想をしていけば、心の中に燈明が付くようになります。プワット。普通の光ではない。ヴィパッサナーの光でもない。それが発生した時空で座れば、千年から万年の高徳を受けるわけです。ヴィパッサナーの場合はニミッタを出して修行すれば、一日が百年。燈明の場合は千年から万年。時空が違うでしょう？もし、百日やれば十万年の生命体になるわけ。私は78歳だけど、見てください。身体が変わってしまうからね。だから、達磨大師様は今でも修行して何処かで座っているはずですよ。というのは時空を超えてしまうから。一年二年という時間は少ない。三年でも。というのは座るのが楽しいわけです。ワット。今言った事、本当に心身で見性すれば、仏そのものになると。この事です。これを教外別伝。という事で終わっておきましょう。

これが摩尼珠の秘密。幾ら「南無妙法蓮華經。南無妙法蓮華經」と唱えたって。手法がここにあるわけです。これを身口意の生き方で実践していかなければ意味ないわけ。

最初に話した「過去七仏偈」に宇宙の秘密があるから。これは公開すべきではないけ

れども、あなた方は菩薩の位にあるから発表します。ここ以外はもう二度としません。これが摩尼珠の事で。つまり、心でしっかり法を分かった事態となって、これが宇宙の華の摩尼珠の事です。ま、そういう事で。

弘忍先生との出会いと別れ

こうして船に乗って、壇経を始める大盆地に向かうわけです。官僚三十人、学者三十人、僧侶千人以上がそこで待っていて。そこから、自分は非常に貧しい生まれで、ある旅館に泊まった方の話を聞いて、このお寺で修業をしたいと。この方も非常に偉い方であって、仏教に関係した方だったみたい。その時、銀十両を与えたわけです。彼は母を看なければいけないのに、そのお金をお母さんの生活の費用として、幼馴染の女の子に、仲良く結婚するべきなのだろうけれども、「お母さんを死ぬまで見てくれ」と頼んだわけです。そうして一ヶ月かけて、弘忍先生の所へ行った。

弘忍先生が「お前のような野蛮な生まれの人間には教えられない」と。しかし慧能様は「北も南も心に違いがあるのか？」と。色々問答をやって。北と南の心に違いは無いと。其処まで分かった人間だから。「馬鹿野郎。お前は裏に行つて作業しろ」と。

というのは、私も僧院に入って修行したけど。妬みが激しいのですよ。一人一人、クティ(小屋)に住ませるのは、修行が進めば進むほど、激しい妬みが修行僧達から出て来るわけです。幾ら頑張っても出来ないのにスーツと行くから。私みたいな者でもそうなのだから、慧能様のような偉い方だったら尚更。妬みで殺されてしまうのがすぐに分かるから、「米でもついて仕事してろ」と追い出して、後は会わないわけです。

そして有名な詩(神秀の詩)ですね。

「身は是れ菩提樹、心は明鏡台の如し、時時に勤めて払拭せよ、塵埃を惹かしむること勿れ」

心にゴミが引付くという意味の漢字。ところが、他の経典を見たら、他の漢字で書いているけど、正式に書いているものもある。その意味はゴミが鏡に引付くのを何時でも取り払いなさい。という事で。只、ゴミが付いたら払いなさいという意味ではないわけ。心がよく人から騙されてあっちに行く、こっちに行く。ま、そういうことだけど。ところが、彼(慧能)は、

「菩提本と樹無し、明鏡亦た台に非ず、本来無一物、何れの処にか塵埃を惹かん」

と書いて、それを見てびっくりして、「これは菩薩が書いたのか?!」と僧院で騒ぎ出したわけだ。その前に、神秀の「身は是れ菩提樹、心は明鏡台の如し、時時に勤めて払拭せよ、塵埃を惹かしむること勿れ」に対して、その夜、弘忍が「これは、お前が書いたのか?」「そうです。」と。「お前は未だ、仏門の内台に入っていないから、もう一回書き直しなさい」と。この詩を出すのも彼は一生懸命考えたわけです。五十歳でもう、十年壁面したという方でも、頭でやったから出来ないわけで。でも十年もやったから、凄いNO1の教授でね。その時。千人か五百人か修行僧が居た中で。それで、この詩を見

て皆が騒いで、「やっぱり、教授が書いたのではないか？」と。彼(神秀)は誰が書いたか言わないのだけれど。弘忍大師様が神秀禅師を呼んでね。「これはお前が書いたのか？」「はい。そうです。」「ま、これでは衣とお鉢を渡せないから、もう一回チャンス与えるから書き直しなさい」と。

その前に、人がたかってその詩を読んでいた時、「線香与えるから、この詩を読んで毎日拝みなさい」と小坊主が読んで周っていた。それを慧能大師様が聞いて、「ほー。どこにそれが書いてあるのか？」と言って、連れて行って見せてもらったわけです。で、その時に、彼がこの詩を書いたわけです。「菩提本と樹無し、明鏡亦た台に非ず、本来無一物、何れの処にか塵埃を惹かん」と。

それで、次の日の夜、弘忍大師様がその作業所に行って、棒でポンポンポンと。その杖を下げたわけです。「夜、三時過ぎに来い」と。それで、読んで、「お前を何故、すぐ呼ばなかったか分かるか？」「はい。分かっています。それが分かっているから、先生の所へは行きませんでした」「うん。そうか。お前にこの衣とお鉢を渡す」と。それで、さっき言った金剛般若波羅蜜経の一番大切な所を彼が解答したから。さっき、説明したでしょう。第三番と第四番も入るけど。第十番の所で大悟したわけです。ブワッと！心の世界。

それで、「お釈迦様の衣とお鉢を持って、5～6年は隠れていなさい。山に。そうでなければ、お前は必ず殺される」と。その日のうちに「逃げろ」と。しかし、「私は、この地の事が少しも分かっていません。このお寺にただ来て、どういふ風に逃げて行けば良いか分かりません」と。「よし、私がお前を船で、水路でお前を逃がしてやるから」と言ってスーッと行った。その時に「先生、船の櫓を漕がないで。私が漕ぎます」と。「否、お前は悟った人間だから、私が向こう岸へ渡すのだよ」と。「いやいや。先生、私は最早悟って、先生から衣と鉢を受け取ったから。私が先生を乗せるべきです」と言う。完全に以心伝心で向こう岸へ渡った。

そして三日ぐらい弘忍先生が部屋に閉じこもって出て来ないわけですよ。「あら？どうしたんだ？どうしたんだろう？」という事で、「否。私の所には最早、衣と鉢は無い」と。



南華禅寺の中庭の塔にお釈迦様の衣とお鉢が奉納されています。

水晶のお鉢

そのお釈迦様のお鉢は何で出来ているか知っていますか？

参加者「舍利ですか？」

否。違います。水晶のお鉢。

参加者「ほ～！」

これも皆分かっていない。南華禅寺に飾ってありますが、見せられない。衣も見せられない。この衣はコピー。本物の中。その衣に火を付けて焼けるような時代になったけど、燃えないのです。燃えない。お釈迦様の牙齒、歯あるでしょう？スリランカのキャンディにあるわけです。伝説によれば、ある王様が「こんな歯。要らないから、潰してしまえ！」と言って金づちで。そうしたらポーンと上がってしまっ。王様はびっくりして、頭下げて、スリランカのキャンディーにお寺を造ったわけです。その歯を守っている、被せる、ケース？銀の鐘で出来ている。被せているわけです。釜のように。それを七つで被せている。その歯のコピーはミャンマー、ヤンゴンに行けば見られる。コピーだから。本物は靈光寺(北京)でちゃんと納めているけど。なんと銀で出来ているのです。釜と言うか鍋がね。「日本国より寄贈します」と書いてある。

何故かと言ったら、私を近くまで連れて見せてくれた。普通の人は遠くから。建物を見るだけ。私は内部の側で、「ここで瞑想して良いですよ」って。誰も見た事ないので。すよ。「日本国より寄贈」と書いてあります。

そこで、30分ぐらい瞑想したら、やっぱり強烈。其処に一年以上飾ってある紐があるわけですよ。それをスツと頂いて。それは無くしてしまっ。私の家にあるかもしれないけど。それを一つ、ウレバタ・バンテに、私を指導してくれた先生に寄贈して。巻いてあげたら、そのウレバタ先生がびっくりして。「私の手がブワーツとなっ。いと。それくらい凄いなのです。

だから、日本広し。といえども、其処に座ったお坊さんが居れば良いけど、そのような話は誰も聞いた事が無い。お釈迦様の力というのは只事じゃないわけです。



15年潜伏後に世に出た六祖大師

そうして、お経を唱えて、衣とお鉢を持って湖か河を渡って、向こう岸に着いて。弘忍先生の言われたように、隠れて逃げて行ったわけです。そうしたら、弘忍の弟子の一人で元將軍の慧明という人が三日か四日追いつけて、とうとう慧能大師に出会ったわけだ。「私はお前の持っている鉢と衣は欲しくないけど、法を教えてくれ」と。そこで、説明したわけです。それを聞いて、大悟したわけです。バーン！と。頭を下げ、隠れながら一生弟子に成っている。

その後、慧能大師様は狩人の仲間に居て、十五年住んだわけ。というのは、中国でこのお釈迦様の宝物を、お坊さん達が全中国を探し回っても、彼を突き止められなかったのは、まさか動物を殺す狩人に成るわけがない。という事で。狩人の中に居ても、肉は一切食べない。肉汁の中に葉っぱを入れて、それを食べて。最後十五年目に追い出されたのは、彼は動物が可哀想だから、動物を捕る仕掛けがあるでしょう？それを外して逃がすところを見つかったわけ。そういう事をしてはいけない掟があるから、それを出て行ったわけです。



十五年経って、次の話は、法性寺(現・光孝寺)。風が無いのに、旗がはためくわけです。パタパタパタと。それを見てお坊さん達が「一体何事だ？」と。慧能大師様は「それは、君達の心が騒いでいるだけだよ。旗が動いているのではないよ」と言ったら、びっくりしてしまっ。その時の涅槃経を解説する大僧正が「あなた様が、衣とお鉢を持った慧能様ではないのですか？」と問うと「はい、そうです」と。そこで初めて髪を剃って、比丘会に入れてもらって。

そこから、宝林寺(現・南華禪寺)に行っ、次から次に頓悟禪を彼が教えたわけです。「自分の心の動きを観なさい」と。もちろんその時に一人一人、極意の言葉を与えるから、その言葉と心の動きを観た時に悟るわけです。その数は数知れずと言われている。

だから、有名になって行くわけです。

亡くなる前にも、中国の唐の皇帝から「宮殿で教えてくれませんか？」と言われたけど、彼は遠慮して「病気だから」と行かなかった。何故かと言ったら、そういう所へ行けば、必ずや殺されるわけ。そこには古来の大僧正がいっぱい居るのです。罪も無いけどすぐに殺されてしまうわけ。実は彼のお父さんも罪が無いのに罪を着せられて殺されたわけ。で、お母さんと二人で逃げて、南海の海の側で柴を売って細々と生きていたわけです。

過去仏であっても、それくらいの因縁を背負って。そしてその因縁を背負いながら、今世界に続く「禅」というものを発しているのです。その先駆けとして日本の方が「禅」と名付けて、世界に広めたのは日本なのです。

只、その時に、日本の禅の方が正式な法を持たずに広めたから。何も私はアメリカ人を馬鹿にするわけではないけれど、白人が頭を剃って日本の袈裟着て。これはちょっと止めて欲しい。分かるわけないわけですよ！分かるはずがない！何故かと言ったら、ヴィパッサナーを修めた西洋の人はいないわけよ。それくらいの力があるのであれば、ヴィパッサナーで証明しなければならない。

人形芝居は止めて欲しい。大変な事に成るから。頭剃って袈裟着たら、もう大先生に成って説法。日本のお坊さんでも説法出来ないのに、どうしてアメリカの言葉も分からない人がベラベラと説法するの？馬鹿にするわけじゃないですよ。修行してください！と言っている。本当に。それはTVショーじゃないし、映画でもない。本当に大変な事なのだから。

又、それを広めて、TVかなんかで「誰でも悟れる」と。そういう事ではない。過去の因縁に依って出て来るだけで。それは目の青い金髪の方が居るかもしれないし、目の黒い顔が真っ黒の人が悟るかもしれないし。それは全く無差別なのです。何も差別とかそういう事ではなく。日本国の仏教は千年～二千年の長きに渡って培ってきた神仏の駕籠でここまで来たのに。突然何にも無い、アメリカ大陸から来てすぐ悟るといふ。文化の違いで有り得ない。有り得ない話。

だから、わざわざ達磨大師が中国へ来たのは、唐の時代に玄奘大師がナーランダー大学へ行って文献持って来て、その過去の違いがどうもおかしいという事で書き直して。達磨大師様が来た後で、代を継いで慧能様辺りで、その時は最早、ナーランダー大学は落ち込んで行ったわけです。その時、ナーランダー大学には 18 の学校があったけど。大乘は 2 つ。密教が 4 つか 5 つ。

だから、中国は必死になって、北京国立佛教大学の大教授が「私の学校の図書館には全ての経典がある！」と。

日本では大梵天王問佛決疑経。これは日本では嘘だと言っていると。「そんな事は無い！すぐに見つけてやるから、私の学校の図書館に行きましょう！」と。すぐに見られるわけ。

だから、私が言いたいのは、戒心して。玄奘大師様が命をかけたように、日本の僧侶会もそれくらいの事をして欲しい。結婚して観光でクルクル周るのが修行ではない。こういう経本を読んで皆さんに報告する義務があると思う。お布施で今まで来ていしょう？百年二百年じゃないですよ。千年以上仏教が入って。まあ、政府がした事。お医者様のように 24 時間体制で居なきゃいけないのです。何時人が死ぬか分からない。

そういう事で、私のようにあちこち見聞出来ないし。でも、僧侶会としては、3 カ月くらいお坊さんが瞑想出来る時間を持つべきだと思う。でないと進化しないし、経典を読んでお終いというのは仏教じゃないのです。

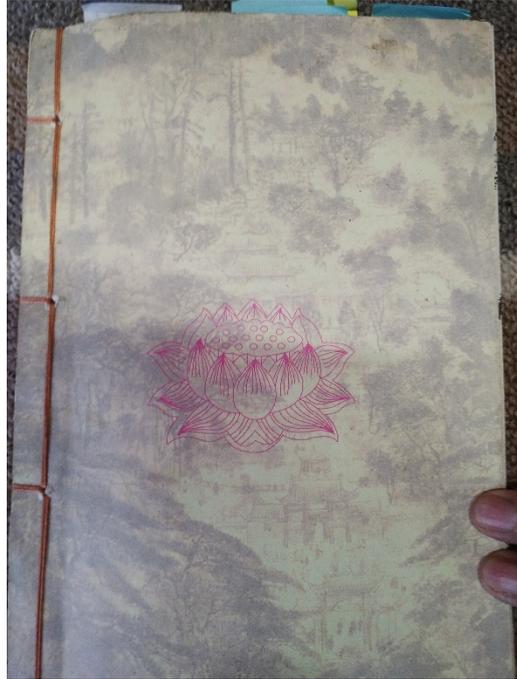
話を続けます。そして皆の前で髪を剃ってもらって、比丘会に入って、宝林寺で。宝林寺は西暦 502 年に造り始めて 505 年辺りに完成した唐の皇帝が造ったお寺。達磨大師様が西暦 524 年か 525 年辺りにサイゴンのお寺から広州に向かったのです。私もベトナムのサイゴンに行って、お寺を確かめて。その通りでした。

又、達磨大師様がチェンナイの第三皇子様で、其処から出発したという海で身体を洗ってみました。ま、趣味だからね。私、仏教が。少林寺にも行って洞窟でも体験瞑想をしました。達磨大師様がどういう風にグルグルと。今はもの凄く便利な時代で。昔だったら、全く不可能。それが世界をクルクル周れるというのは、まあ素晴らしい時代だから。素晴らしい時代のチャンスを逃さずに、出来るだけ、生きている間にして行けば、私みたいに大変なご褒美を受けますよ。天界はちゃんと見ているわけです。じーっと。だから、何もしなければ何も起こらないし。

「惟論見性，不論禪定解脫」これはヴィパッサナーやっている時は、あれだこれだという理論では分からないと。只、禪定。中の心が騒がない。外の心も騒がない。外と内が一体となった時が、禪定という。で、只、座りなさい。という趣旨でありますという。仏性と仏法は一体で、二つではない。又、仏性とは自性であって心性の事でもあるわけです。という風にあなた様自体が、最早、法を持っているわけです。そこから覚めた時が悟りという事であって。その悟りを開くには参禅していくしかない。コツコツと。

兀兀不修善
騰騰不増悪
寂寂断見聞
蕩蕩心無著

でやって行けば良いわけ。本当にやって行けば、浄土が観えます。これが莊嚴浄土だ。今日はこれでお終いで。明日もよろしくお願ひします。



水源禪師法話集 126

(2024年9月21日大阪法話会一日目)

六祖壇經解説

2024年11月3日発行

編集兼発行 一乗禪の会